

日本共産党

侵略戦争の正当化を許さない

戦後80年が過ぎたもとで、西田昌司氏の「ひめゆり」暴言のように、侵略戦争を正当化し、加害の事実をあいまいにしようにする動きを警戒しなければなりません。

長岡京市議会として、沖縄戦での日本軍・米軍それぞれの住民被害の史実にふれた「沖縄戦の歴史に真摯に向き合い続ける決議」を16人の賛成であげたこ

とは重要だと考えます。

また6月、アメリカがイランの核施設を攻撃しましたが、議長名でトランプ大統領に抗議声明文を出したことも重要でした。

学童保育の過密化で、やむなく4年生だけのクラスと下級生のクラスに分けている事例を指摘しました。異年齢集団での育ち合いは学童保育の要であり、市側の都合でそれを阻んではなりません。

長法寺小で学校プールをなくし、プール授業を民間委託する計画も課題点を指摘しました。

輝（かがやき）

令和7年6月定例会では新庁舎備品と小・中学校タブレット端末の取得、長岡京市税条例等などの一部改正案、病害虫防除対策事業補助金142万5千円の歳出を含む237万5千円追加の一般会計補正予算案に会派輝は賛成いたしました。

また、今回の定例会では登壇順に富田議員は「放課後児童クラブと放課後子ども教室について」「第二子以降の保育料の完

全無償化」の2項目を、干場議員は「ペットの災害対策」「公園の運用」の2項目を、大伴議員は「女性の生理における理解増進の取組について」「地域公共交通について」の2項目を、それぞれが市民の意見を施策に反映させるべく、一般質問を行いました。

引き続き会派輝は市の課題と真摯に向き合い、輝ける長岡京市を次世代へと繋ぐために邁進してまいります。

富田達也・進藤裕之・大伴望
宮小路康文・干場志都恵



会派の意見

文責は各会派にあります。

公明党

地下水100%水道水の

安全な供給を目指します！

第2回定例会において一般会計補正予算案を含む専決処分報告及び議案に対し、熟読精査し、承認及び原案可決と致しました。

一般質問では令和7年度の水質検査計画におけるPFOS・PFOAの対応について質問し、令和8年度から水質管理目標設定項目から水質基準に変更され、給水栓における3か月に1回以

上の検査が義務付けとなる事を踏まえて本市では、国に先立ち、令和7年度の水質検査計画を改定し、混合原水と浄水及び各取水井戸において水質検査を毎月実施する事で、皆さんが安心して地下水を飲んでいただけます。意見書も「地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める」「事前復興まちづくり計画の策定支援を求める」2案を提出し全会一致で可決しました。公明党は、市民生活に直結する課題を議会で取り上げ、安心して暮らせるように努めます。

平成西山クラブ

令和8年度からの長岡京市第4次総合計画第3期基本計画の検討が始まっています。総合計画とは行政運営をする上で最も上位に位置する長期計画であり、市が目指す将来像の実現に向けた取り組みを示す重要な計画です。私たちが次期計画に求めたいことは経営的発想に立脚することです。若い世代を呼び込むことは市経済の活力にも直結するから政策を講じていかなければ

ばならないし、SDGsで掲げる目標なども参考に現状を見据えながら、未来のあるべき姿からの逆算思考で組織的・戦略的な取組みが必要と考えています。本計画は市民からのパブリックコメントなどを参考に9月議会に上程され議決を求められることとなります。未来志向の視点で行政改革を進め、職員の意識が変わり、市民の誰もがより良い生活や希望の持てる社会を実感できる行政運営を実現していくことを願うものであります。

上村真造・白石多津子

平成自民クラブ

6月議会では病害虫対策事業補助金など一般会計補正予算案14議案に賛成し可決しました。総合計画審査特別委員会では長岡京市第4次総合計画第3期基本計画の中間案を協議しました。本市竹林に昨年7月頃から外来種シナチクノメイガが発生し、ササ葉の食害でタケノコ生産量は激減。散布方法等課題がありますが薬剤等の購入補助で生産農家の活力を支えています。

大阪・関西万博の本市取組状況を質し、校外学習の成果、村田製作所様とレンゴー様より万博チケットD寄贈分を、小学一〜三年生と保護者2150人に発送し、本市の子どもたちにとって希望あふれる未来がデザインできる機会となることを願っているとの答弁を得ました。今後も市民が希望を持ち経済的に豊かさを実感できるまち、夢を紡ぐ子育てにやさしいまち、そして安全安心のまちづくりに取り組んで参ります。

八木浩・中小路貴司

平成同志クラブ

地域医療に関して、乙訓休日応急診療所の年末年始における長い待ち時間等の受診時間の改善策について要望する中で、9

月より予約が出来るシステムを導入いただき、待ち時間の短縮を図っていただきます。また、医師の数を増やして診療の待ち時間の短縮にも対応いただくよう要望しました。12月完成予定の2期庁舎に出来る「にぎわい施設」には、軽

食がとれたり、誰もが利用できたりする休憩スペースを確保いただくこと、また、「駐車場」は最初の60分間は無料なことや、平面駐車場は閉庁時でも利用が出来ることを確認しました。

長岡京市第4次総合計画第3期基本計画の中間案についての審議が始まり、5年後の目標を掲げて施策や取り組みについて議論し、市民の皆さんの声をお聞きしながら、住み続けたい長岡京市のまちづくりについてしっかりと取り組んでまいります。

田村直義・三木常照

長岡京未来の会

この6月議会では、300億円を超える巨大事業となる「阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業 西地区整備計画(案)」が議会に提出されました。

市長は長岡天神駅西側について、高架化事業と切り離して、まちづくりが進められる状況になってきたので、地権者の方と整備の在り方について検討しているとし、今後4年程度で都市計画決定する想定をしています。

これから小・中学校の建て替えなどが続いていく中で、高架化事業と全く関係の無い巨額な負担を、半世紀近く背負っている事が、これからの長岡京市にとって本当に必要なかどうか、考えなくてはいいけません。

さらに今年は戦後80年を迎え、戦争の歴史に真摯に向き合い、戦争のない世界の実現に尽力することを改めて誓います。

これからも市民の皆さまの命や健康を守り、人権を大切にしたい取り組みをしてまいります。

小谷宗太郎・川口良江

長岡京黎明の会

令和七年第二回議会(六月)定例会では、一般会計補正予算のほか、財産の取得や、条例の一部改正についての議案が提出されました。

慎重審査の結果、全ての議案に賛成し、全ての議案が可決されました。

今回の定例会では、『総合計画審査特別委員会』が立ち上がり、『長岡京市第4次総合計画第3期基本計画』の中間案につ

いて意見交換を行いました。

議会改革特別委員会では、「オンライン委員会」や「市民アンケート」について、これまでの協議内容をまとめました。

議員政策研究会においても、『乳幼児における健康』『阪急長岡天神駅周辺整備』の分科会ごとに、調査・研究の内容をまとめました。

これからも、住んでいて良かったと実感の出来る、より良い長岡京市を目指し精進いたします。

富岡浩史・中村亮太

会派とは、同じ意見や考えを持つ議員が集まってつくるグループのことです。ここでは6月定例会で審議された内容について、各会派の意見を紹介します。